

創造

JA いけだ

CREATION

今月号の表紙写真は9月2日(土)に行われた、第3回目食育事業での集合写真です。詳しくは4ページをご覧ください。



CONTENTS

- ※ 第11回全国和牛能力共進会
- ※ しょくいこつうしん
- ※ 第4回みのり塾
- ※ 池田町農政協女性部研修会
- ※ H29小麦売渡実績について
- ※ おめでとうございます満70歳
- ※ シリーズ 協同組合と報徳

- ※ 21NEWSアラカルト
- ※ 北海道最低賃金
- ※ JAグループ通信
- ※ 営農部通信
- ※ JAカレッジ
- ※ 畜産部通信
- ※ 金融共済課より

- ※ 各部署職員紹介
- ※ 未来人
- ※ 今月の1枚
- ※ 理事会の動き
- ※ 編集後記

2017.

10
OCTOBER

No.094

第11回 全国和牛能力共進会

北海道は団体賞 6位に入賞!



9月7日～11日に宮城県仙台市「夢メッセみやぎ」において第11回全国和牛能力共進会（以下全共）が開催されました。

清水孝悦さん（東台）の「はやひさかつ」、多田隆弥さん（清見）の「みはや」をはじめとする北海道代表牛（23頭）の活躍により、39道府県中、上位6位に贈られる団体賞で初の6席（6位）を獲得。「チーム北海道」として過去最高の成績を収める結果となりました。

この全共は5年に1度開催されることから「和牛のオリンピック」と呼ばれており、改良成果を競う「種牛の部」と肉質を競う「肉牛の部」に、過去最多とな



出発式の様子

る513頭が出品され、期間中の来場者は約42万人と大変な盛り上がりを見せました。

1～9区までの部門のうち、清水さん・多田さんが出品したのは、第7区総合評価群。種牛能力（体型）と産肉能力（肉質）を審査する部門であることから、

審査の様子



「花の7区」とも呼ばれ、最も注目が集まる部門です。審査結果については16組中、二人が出品した種牛群（4頭1群）が7位、肉牛群（3頭1群）が15位、総合で1等賞1席（11位）と、悔しさの残る結果となりました。

したが、種牛群で7位という成績は、体型面で上位県に劣らないことが確認できましたし、半年以上続けてきた調教と日頃のたゆまぬ努力の成果であり、今後の自信にもつながりました。また、2大会連続出場という実績と今回の貴重な経験は、産地PRと地域の和牛改良に大きく貢献するものと思われま。

JAとしても今後、若手生産者の皆様を中心とした共進会活動を推進し、5年後の鹿児島全共出品へ向けた取り組みを進めて参ります。

最後に、本共進会出品にあたり、長期間にわたり関係者の皆様よりご支援・ご協力いただきましたことにお礼申し上げます。

（記事・畜産課長）
米川 武



多田さんの「みはや」



清水さんの「はやひさかつ」



池田からの応援団の皆様と記念撮影



かぼちゃの収穫を説明する甘利部長



とうもろこしの収穫

9月2日(土)



第3回目作業



とうもろこし美味しい!



みんなで枝豆もぎ取り

第3回目作業を終えて

9月2日(土)、第3回目食育事業が行われ、今回は17家族49名の方に参加して頂きました。当日は台風が接近しており、開催が危ぶまれましたが、曇りで雨もなく予定通り開催出来ました。

今回は、スイートコーン・枝豆・かぼちゃ(黒皮マロン、ブッチーニ、アトランティックジャイアント)を収穫しました。作物の収穫の仕方を青年部員が説明し、子供達が収穫して、保護者の方が箱に詰めて、家族・青年部員共にわいわい楽しく収穫していました。

収穫後は、ゆでとうもろこしと枝豆の試食を行いました。今回は初めて育てたブッチーニの料理も振る舞い、初めて食べる味に子供達は「美味しい」と言ってくれ、大好評でした。

今年は作物も順調に育ち、たくさん収穫することができ、安心しました。次回は、ポップコーン・さつまいも・大豆の収穫を予定しております。楽しく収穫作業ができるよう、青年部一同、頑張っていきたいと思います。

(記事・青年部員 高橋直人)

第4回

みのり塾

8月23日（水）に第4回みのり塾が開催されました。今回のみのり塾は十勝東部地区農業改良推進協議会主催の「ヤングファーマーズ講座」の研修に参加させて頂き、当JAから4名の塾生が受講しました。今回の研修では、豊頃町にある2件の農家さんで農場視察を行いました。

＜研修内容＞

講座内容	講師
・事故を未然に防ぐ機械類の整備、作業環境の整備 ・土地改良と排水対策 ・経営移譲後の投資の考え方	山本達実氏（豊頃）
・大型農作業機からの死角 ・土地改良と排水対策、堆肥の利用 ・家族や地域の人との繋がり大切さについて	指導農業士 川口修氏（豊頃）



講師 山本達実氏



講師 川口修氏

第4回 みのり塾を終えて

東台地区 村瀬 冴美さん

お盆も過ぎ秋の気配が近づいてきた8月23日、私たちみのり塾生はヤングファーマーズ講座の研修に参加してきました。今回はいつも研修を行う普及センターを飛び出してみんなでバスに乗り、豊頃にある2件の農家さんへ農場視察に行ってきました。

2件の農家さんでは土づくりや経営、農作業時の安全についてなど様々なお話を聞かせてもらいました。特にこれからは収穫も始まり忙しくなる時期ということもあり、農作業時の安全についてのお話は熱が入っていました。どちらの農家さんでも長年農業をしてきた中であったヒヤリとした経験、そこから得た教訓と具体的な安全への取り組み方は経験の少ない私たちにとってとても貴重なお話でした。

そして、どちらの農家さんも一生懸命にお話をして下さり、私たち若者にエールを送ってくれているように感じとても嬉しかったです。まだまだ未熟な私達ですが、これから精一杯勉強して経験も積み、いつかは教えられる立場になって次の世代へと繋げていけたらと思います。

今後の予定

- 1月 新規就農者研修（JAカレッジ）
技能研修（農業大学校）
- 2月 基礎知識講座・オリエンテーション
閉講式（JA十勝池田町）

池田町農政協女性部研修会

新村代表の話を聞く様子



8月10日（木）に池田町農業構造政策推進協議会主催による、池田町女性農業者向けの研修会が開催され、JA十勝池田町とJA十勝高島の2JAの女性部で研修して参りました。

上士幌町の(有)十勝しんむら牧場へ向かい、代表取締役新村浩隆氏と奥様に会社の概要や取組についての話を伺いました。

経営形態は酪農業で放牧酪農を行っており、70haの放牧地で約100頭の搾乳牛を飼養しています。土づくりを大事にしており、

完熟堆肥を混ぜて質の良い土にし、栄養度の高い牧草が生えて、それを食べた牛が良質な牛乳を搾ってお客様の元へと繋がる循環型農業を目指して参りました。

放牧をすることで機械や人件費、さらに輸入穀物も減らすことができました。お客様がイメージできるような牧場を目指し加工品も手掛け、「人のせいにはしない自立して安定した農業」を理念に掲げて、有識者などから色々教をいただき、「自分自身に投資をして、器を大きく持つこと」、回りと同じことをしていてもダメなので、生クリームやバターを使って1つ先のことをしなければと考え、2000年に「牛乳を煮詰めることからならやれる」とミルクジャムを製品化し販売を始めました。その後、クロテッドクリームや菓子類を製造し、2005年に牧場に隣接するクリームテラスを開店しました。

説明の後は、その隣接しているクリームテラスで昼食をいただき、4種類のミルクジャムやクロテッドクリームをワッフルにかけながらおいしくいただきました。

次に士幌町農協記念館に行き、士幌町のジオラマや農業のあゆみなど館内を見学した後、Aコープ士幌店ASPOに場所を移し概要や施設見学を行いました。

ASPOは今年で20周年を迎えての建て替えとなりましたが、きっかけは、ホームックニコットが敷地内に建設予定でニコットがAコープの裏側になってしまうため、Aコープの場所をずらしてニコットを前に持ってくるのがきっかけとなり新しい店舗が2月15日にオープンされました。

過去には第1・3・5日曜日が休みでありましたが、音更への流出を防ぐために毎週日曜日を営業し、ポイントを高く付けたり、午前中には3000円で1回「昼までチャンス」というくじ引きを行うなどして日曜日の集客率を上げておりました。全体での前年比は111%、お盆は113%と高い売上高を記録しています。

バックヤードを見せてもらった後に皆さんそれぞれお買い物をしてバスに戻り、とても充実した研修になりました。最後に予定していた道の駅には残念ながら寄らずに帰ってきましたが、無事に何事もなく帰路に着けたことを心より感謝申し上げます。

（記事・営農課 豊原英梨）



現金チャージの仕方を教えてもらう様子

平成
29年度

小麦売渡実績について

平成29年度の小麦受入れについては、昨年より11日早い7月24日から開始され雨による中断もあり2週間（実稼働11日間）の期間を要しましたが、8月6日をもちまして無事終了することができました。

また、長時間の待機もあり大変なご迷惑をお掛けしましたが、大きなトラブルもなく終えましたことも、生産者皆様のご理解とご協力によるものと厚くお礼申し上げます。

売り渡し完了し、等級は全量1等となり反収は売渡数量で11.3俵、製品歩留は93.1%となりました。品質面のランク区分では容積重、アミロ、灰分が基準値をクリアし、蛋白は許容値となりましたが、全量Aランクという結果となりました。次年度も良質麦生産に向けて、ご協力のほど宜しくお願いいたします。

（記事・施設課長 梶木和也）

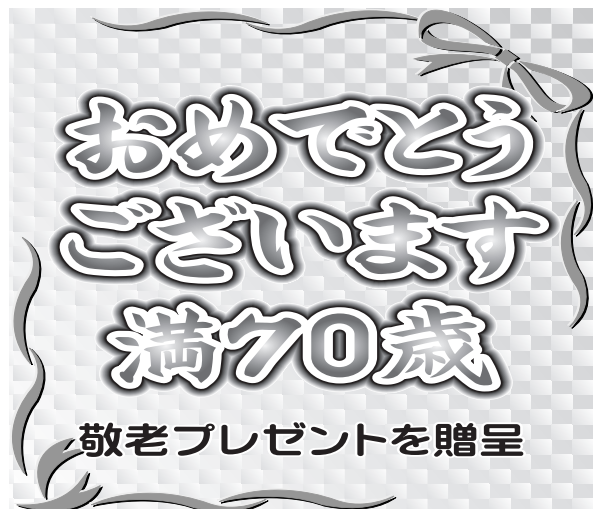
平成29年産 小麦受入状況及び売渡実績

	平成 29 年 実 績		平成 28 年 実 績	
	き た ほ な み			
刈 取 面 積	129,194	a	136,890	a
受 入 原 料 数 量	11,616,180	kg	8,243,820	kg
受 入 平 均 水 分	25.9	%	19.1	%
乾 麦 重 量	9,811,524	kg	7,586,785	kg
1 0 a 当 り 乾 麦 重	759	kg	554	kg
同 俵 数	12.6	俵	9.2	俵
製品対乾麦比〔(等級品+規格外)÷乾麦重量〕	96.1	%	96.0	%
製品歩留〔等級品÷(等級品+規格外)〕	93.1	%	77.5	%
売 渡 数 量	8,774,000	kg	5,642,000	kg
同 俵 数	146,233	俵	94,033	俵
1 0 a 当 り 売 渡 反 収	679	kg	412	kg
同 俵 数	11.3	俵	6.9	俵
歩 留	93.1	%	77.5	%
概 算 単 価 (税込)	32.279	円/kg	26.348	円/kg
仮 渡 金 額	283,215,946	円	148,655,416	円
1 0 a 当 り 金 額	21,922	円	10,859	円
規 格 外 数 量	654,000	kg	1,639,000	kg
1 0 a 当 り 屑 反 収	51	kg	120	kg
同 俵 数	0.9	俵	2.0	俵
合 計	9,428,000	kg	7,281,000	kg
1 0 a 当 り 総 反 収	730	kg	532	kg
同 俵 数	12.2	俵	8.9	俵

9月13日（水）に毎年恒例の敬老プレゼントを行いました。70歳になられる組合員さん及び家族の方を対象に贈らせていただきました。

今年度の対象者は昭和22年1月～12月に生まれた男性4名・女性4名の計8名の方達です。農協を代表して鈴木組合長と大塚常務が自宅を訪れ、今後ますますの健康と長寿を願ってお祝いと記念品を贈呈しました。収穫時期のお忙しい中、写真撮影にご協力いただき、ありがとうございました。

満70歳の古希を節目に皆さんの、ご健康とご活躍を願っております。



清見
川田 慶子 さん



豊田
神谷 秀幸 さん



川合
神谷 俊男 さん



十日川
大塚 保江 さん



千代田
中村 寿美子 さん



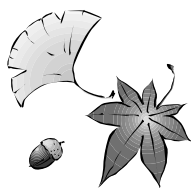
清見
多田 英一 さん



千代田
杉山 文代 さん



清見
嶋木 正一 さん



（北海道報徳情報 報徳生活読本より）

分度生活を実践するのに、最も大切なことは「己に克つ」ことです。自分の欲を抑え、見栄や外聞にとらわれない勇気を持つことが必要なのです。己に克つことができない人は、苦労して得た収入も、使い方が定まらないと、底の破れた袋に水が貯まらないようなもので、足らぬ足らぬと不足を嘆くことになります。嘆いてばかりの人生は楽しくありません。己に克つて楽しい人生を過ごしたいものです。

分度はまず
己に克つ



施設課

青果受け入れ、安全操業祈願祭

小麦の収穫も終え、一息つく間もなく今年も馬鈴薯と玉ねぎの受け入れが始まりました。

7月の高温、8月の不安定な天候でしたが収穫量は多く、良質な原料となっております。

コンテナに収容された青果を搬入する生産者の皆様の明るい笑顔が作柄の良好を語っています。

8月28日（月）、役職員と選別パート職による「安全操業祈願祭」を農産センター馬鈴薯選果場にて執り行いました。生産者の皆様よりお預かりした大切な農産物は農産センターに集約され製品化されますが、機械化が進み選別効率も向上している今日でも最終段階での人による判定は無くしてはならないものであります。農産センターでは50名程の方が選別作業に携わっていただいておりますが、操業中は必ずしも安全な所ばかりではなく、注意を怠れば危険な場合もあります。「労働災害撲滅」「歩留り向上」を掲げ組合員の皆様に貢献できる様、組合長をはじめ役職員共々お祓いを受け操業を目前に気持ちを引き締めました。

祭事終了後にはパート職に向けた「安全衛生講習」を開催し、職場での安全と危険を解り易いイラストで解説。行動の危険性と原因、対策を理解して頂き、ゼロ災害の継続を確認し合いました。「組合員の皆様よりお預かりしている農産物を一粒たりとも無駄にしない！」を強く意識し選果を進めてまいります。

（記事・施設課 本郷浩二三）

安全操業祈願祭の様子



農産物集出荷貯蔵施設



施設課

農産物集出荷貯蔵施設が完成！ ～最新システム・作物間隙 強制換気方式を設備～

9月4日（月）、農産センターにおいて、「農産物集出荷貯蔵施設」の完成に伴い、施設引き渡し式及び清浄祭が鈴木組合長を始め、ホクレン、宮坂・市川共同企業体、計18名出席のもと執り行われました。

農産センター馬鈴薯選果場北側に建設された農産物集出荷施設は、平成28年度産地パワーアップ事業を活用し、昨年10月より着工しました。施設の広さは1,829平方メートルで、4部屋に分かれており、貯蔵作物は馬鈴薯（原料）756トン、豆（原料）648トン、豆（製品）665トンとなります。また、施設内には貯蔵における農産物の劣化を防ぐため、最新システムである作物間隙強制換気方式（プレッシャーシステム…鉄コンテナ容器に入った作物間隙に直接空気を通し、乾燥・冷蔵と温湿度をコントロールする方式）を設備しました。

施設は9月より稼働し、今年度産の馬鈴薯及び豆の貯蔵を行っております。生産者の皆様が収穫した良質な作物を、良質な状態で消費者へお届けできるよう、貯蔵管理に最善を尽くして参ります。（記事・営農課 杉山淳史）

清浄祭の様子



はこべの会

新鮮採れたて野菜を販売！ 格安な値段で大盛況！ 売上金は寄付！ ～ふれあい広場2017～

8月27日（日）、田園ホール前庭にて池田町社会福祉協議会主催の「ふれあい広場2017」が開催され、はこべの会では会員が野菜や花など30種類以上500点を持ち寄り、販売を行いました。

会場に足を運んで頂いたお客様からは、「今年の野菜はどれも大きいね。美味しそう！」という声が聞こえてきました。段ボールが野菜でいっぱいになるほど、お買い求めになられるお客様もおられ、大盛況のうちに幕を閉じました。

はこべの会では毎年、売上金を寄付しています。今年は十勝いけだ地域医療センターと社会福祉協議会へ寄付しました。参加しました会員の皆様、大変お疲れ様でした。

「ふれあい広場」は池田町社会福祉協議会が「ふれあいで生まれる正しい理解」をスローガンに、障がいがある方も高齢者も、地域の中で安心して豊かに暮らし、地域に住む住民がともに手をたずさえ希望を語り合える広場を目的として、1988年より毎年開催されています。

（記事・営農課 杉山淳史）



採れたて野菜を販売！

「必ずチェック 最低賃金！ 使用者も、労働者も」

北海道最低賃金

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む。）に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されました。



最低賃金額 時間額 **810円**

効力発生年月日 **平成29年10月1日**

厚生労働省 北海道労働局 労働基準監督署（支署）

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。JA北海道大会決議事項の実践やその時々の特ピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会

【1万ダウンロード突破】

JAグループ北海道が取り組む「サポーターづくり」の一環として制作した、スマートフォンアプリ「JA²MP（ジェイエイジャンプ）」のダウンロード開始から約1年が経過しました。

各地でのPR活動を通じて皆さまにダウンロードして頂いた結果として、平成29年8月に、1万ダウンロードを突破しました。

今後も、魅力ある新鮮かつタイムリーな農畜産物情報を発信するため、アプリのコンテンツの充実と消費者の皆さまへのPRに取り組んで参ります。



JA北海道信連

JAバンクでは、青少年の育成支援とスポーツ応援を目的として、平成21年度より全日本大学駅伝対校選手権大会へ特別協賛を行っております。

8月に札幌市のモエレ沼公園で行われた北海道地区予選会には、地元JA・本会・農林中央金庫の職員が大会のサポート役として参加し、道産食材を使用した「おにぎり」「飲むヨーグルト」及び「JAバンクオリジナルタオル」を選手達へ差入れしました。



ホ ク レ ン

ホクレン訓子府実証農場（訓子府町）では、来年4月から1年間、農場での酪農研修を通じて就業に必要な知識や技能を習得する「平成30年度酪農研修生」を募集しています。研修は乳牛飼養管理、搾乳、子牛哺乳育成、自給飼料栽培管理などの実践研修を中心に、酪農畜産に関する基礎知識を習得するための座学研修も実施します。詳しい内容については、ホクレン訓子府実証農場業務課（☎0157-47-2191 担当：佐々木）まで。



↑訓子府実証農場HPはこちら

JA共済連北海道

秋の全国交通安全運動（9月21日～）にあわせて、道警・交通安全協会と連携し、道内各地で本会職員による街頭啓発活動を展開します。交通安全旗や横断幕を掲げてドライバーと歩行者へ安全運転や交通ルールの遵守を呼びかけます。（札幌地区は9月29日実施予定）

JA共済連北海道は交通安全啓発活動を通じて安心して暮らせる地域づくりに役職員一同取り組んでいます。



JA北海道厚生連

旭川厚生病院では“土曜ドック”を実施しています。男性を対象としており、各種オプション検査も可能です。随時予約を受け付けております。（☎0166-33-7171）

札幌厚生病院では毎月第2土曜日に“臍臓・胆のうドック”を実施しております。（☎011-251-5713）

また、帯広厚生病院では、オプション検査の“脳ドック”を毎月第2土曜日に実施しております。（☎0155-24-4161）いずれも完全予約制。



営農部通信

営農部
営農課

▶ 家の光12月号（別冊付録）のお知らせ

家の光12月号第1別冊付録の「2018家の光 家計簿（日記付き）」では、農業収支の記帳・帳簿等の保存義務に対応しております。また、世界的な景気の低迷から、約2年半再延期されていた消費税の増税ですが、2019年10月にはいよいよ10%に引き上げられる見込みです。増税後は急激な景気の落ち込みが予想され、読者の生活防衛意識は高まり、家計簿記帳をベースとした家計管理はますます重要度を増します。そこで2018年の家計簿では、カラーページで2018年以降に見込まれる家計に影響する諸制度の変更をわかりやすく図解しております。そのほか、記帳の合間にできる脳活ドリルや日記欄も充実しております。

第2別冊付録の「未来にのこす わたしノート」は、気軽に書けるエンディングノートとなっており、もしものときに周りの人たちに自分の思いや希望を確実に伝えるために書き留めておけるノートとなっております。また、家の光本誌では農家の奥さん方が役立つ情報や女性向けの内容（料理・手芸・健康）、農業情勢なども分かりやすく掲載されております。

家の光は女性部事業の一環としても購読推進を行っておりますので、是非ご購入下さいませようお願い致します。

購読希望の方は、10月17日（火）までに営農部営農課（☎572-3131）まで、お申し込みください。

どうぞ、よろしくお願い致します。

家の光12月号〈別冊付録付き〉

1冊 1,008円（税込）



JAやJA関連団体へ100%就職

大学・短大・専門学校・高校生大歓迎 第2回学生募集 **JAカレッジ**

- 60名 ●1カ年、全寮制 ●満24歳未満(平成29年4月1日現在)
- 大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込 **男女共学** **JA、JA関連団体へ就職**
- 試験日:12月12日・13日 ●願書受付:9月11日~11月20日消印有効 ●学校見学もできます

お問い合わせ
資料請求

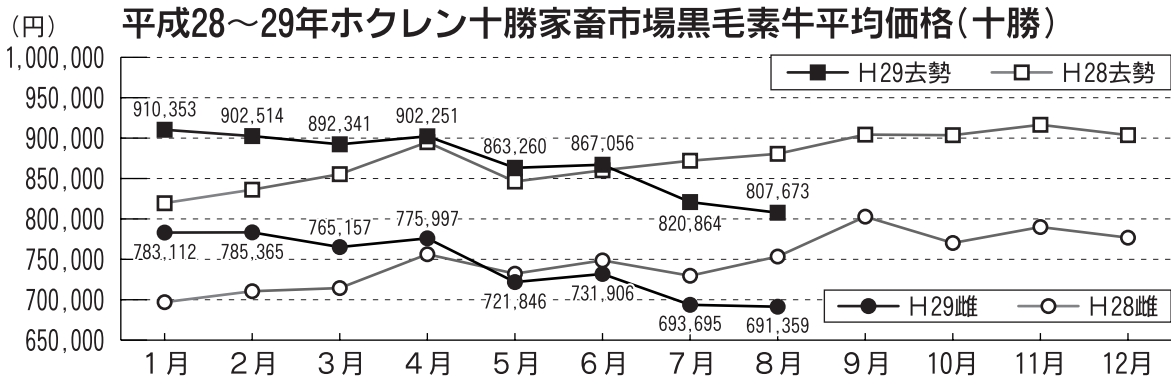
JAグループ職員養成校

JAカレッジ

一般財団法人 北海道農業協同組合学校
〒069-0834 江別市文京台東町43-1
☎0120-918-417 JAカレッジ 総務課

畜産部通信

畜産部
畜産課



8月黒毛素牛出荷区分別成績

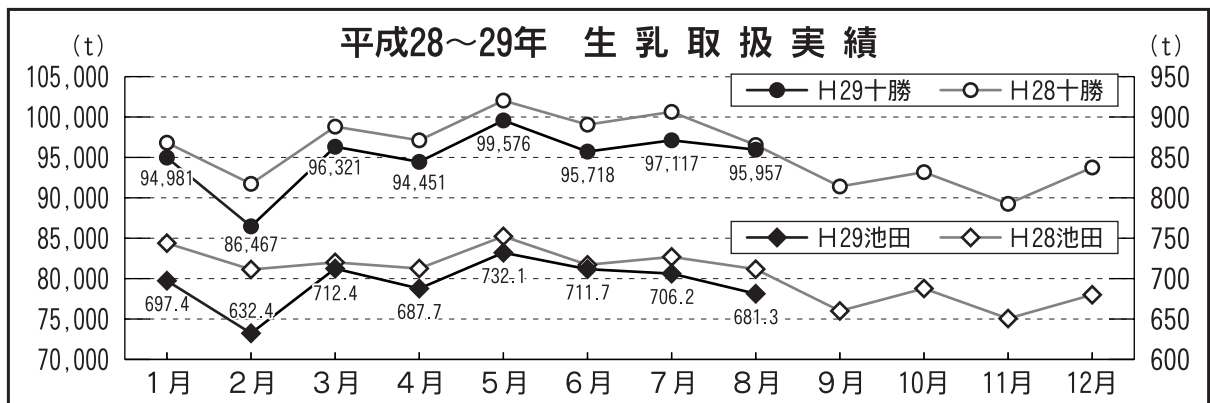
【金額(円)】

		取引頭数	平均価格(税込)	参加率・認定率
去勢	和牛素牛	692	807,673	
	マニュアル参加牛	418	825,611	60.4
	マニュアル認定牛	29	893,980	6.9
	池田			
	和牛素牛	45	848,952	
	マニュアル参加牛	41	849,433	91.1
雌	和牛素牛	483	691,359	
	マニュアル参加牛	309	694,804	64.0
	マニュアル認定牛	13	854,363	4.2
	池田			
	和牛素牛	31	698,725	
	マニュアル参加牛	30	704,124	96.8
	マニュアル認定牛	1	819,720	3.3

8月ホクレン十勝枝肉市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税抜)
5日	黒毛去勢	A-5	2,410
		A-4	2,182
		A-3	1,810
	黒毛メス	A-5	2,453
		A-4	2,073
		A-3	1,729
	F1去勢	B-3	1,341
		B-2	—
5日	F1メス	B-3	1,329
		B-2	1,161



8月ホクレン十勝乳牛市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
7日	乳牛育成	375	581,219
29日	乳牛初妊	613	861,592
	乳牛経産	122	416,853

8月十勝中央家畜市場

【金額(円)】

区分	平均価格(税込)	前月比
乳牛オス初生	87,508	▲28,958
F1オス初生	261,612	▲39,353
F1メス初生	154,108	▲44,952
廃用牛	174,717	▲2,377

金融共済課より

JA共済交通安全ポスターコンクール

JA共済では、組合員およびその家族の生命・財産を危険から守るための保障活動・地域貢献活動へ積極的に取り組み、組合員のしあわせの輪を広げるよう努力しているところです。



その一環として共済事業の相互扶助・思いやりの精神を、次世代

の担い手である小・中学生にも伝えていくとともに、児童・生徒の図画工作・美術教育の高揚を図って、交通安全思想を幅広く社会に訴える事を目的として「JA共済交通安全ポスターコンクール」を毎年開催しております。

池田町内の小・中学校より、合計11点の作品が応募されました。どの作品も子供たちの願いが書き込まれた作品で、心に響く秀作ぞろいとなりました。



JAバンク年金ゆくゆくキャンペーン 当JAより1名の方が見事当選!!

年金の受け取り口座をご指定またはご予約いただいた方を対象に抽選でペア宿泊券が当たる「JAバンク年金ゆくゆくキャンペーン」を北海道信連帯広支所主催で平成28年9月から



平成29年2月末までの6か月間実施されました。

このたび抽選結果の発表があり、当JA利別地区の川添恵子さんが見事当選され、金融部の折笠部長より宿泊券を進呈致しました。

今後も、年金キャンペーン、冬の定期貯金キャンペーン等様々なキャンペーンを実施いたしますので、皆様のご応募心よりお待ちしております。

各部署職員紹介



遠近恵子 課長 岡本富之 課長 高 雄紀 職員 石川豊基 職員
藤田千景 室長 花本 敦 部長

内部監査室 管理部 管理課

内部監査室、管理課では経営理念実践に向けた人づくり、信頼性の高い組織づくりを目標に親切、丁寧な対応を心掛けて業務にあたっています。

事務所内での業務が中心のため、組合員の皆様とお会いする機会は少ない部署ではありますが、御用の際は迅速に対応致しますのでお気軽にお声掛け下さい。どうぞ宜しくお願い致します。

農産部 施設課

5月8日の人事異動により、新たに梶木業務課長が農産部施設課に在籍することになりました。

組合員皆様の生産された農産物を万全な体制で受入、課員全員が責任をもって管理し販売先へお届けするよう、一丸となり作業にあたっています。

ゼロ災害を継続し、元氣と笑顔を心がけ頑張っていきますので宜しくお願いします。



五十公野竜介 職員 上田宝文 職員 小川秀次 職員 佐藤尚弘 職員 鈴木耕一郎 職員
本郷浩二三 職員 梶木和也 業務課長 松久 充 技術課長 吉田武範 職員

各部署職員紹介



金融部 金融共済課

金融共済課では、明るい笑顔と元気の良い挨拶と親切丁寧な対応をモットーに、組合員そして地域の皆様にご満足頂ける金融店舗を目指して参りますので、今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

山岸 萌 職員 赤石なつみ 職員 石川菜々 職員 吉田美幸 職員
石丸 稔 金融課長 折笠大輔 部長 三好清司 共済課長 山久保栄治 職員

金融部 池田支所

5月の人事異動で、新体制となりました。

組合員、地域の皆様を明るく元気にお迎え致して参ります。どうぞよろしくお願い致します。



坂 東 里 奈 職員 遠 藤 由 梨 職員
穴 澤 美 都 恵 課 長 荻 悠 哉 職員



千代田地区

はら
原まこと
誠さん

(34歳)

Vol.40

未来人

Mirai Bito

プロフィール

家族は妻・慶子さん、母・静子さん。

畑作を営む。今年で就農3年目。小麦・小豆・
金時・ビート・長芋を作付する。

札幌 幌にある北海道農業専門学校へ進学し、2年間就学した後、「もっと農業の勉強をしたい!」との思いから、安平町にある知り合いの農場に住み込みで3年間働いていた。その後は池田に戻り一般企業に勤め、そこで妻・慶子さんと出会い、4年前に結婚した。就農については、「将来的にはと思っていました、まだ両親も若かったもので、すぐに就農はしませんでした。」と話す。

3年前、父・(故) 富夫さんが体調を崩してしまい、急遽、就農することになった誠さん。「何をすればいいのか全く分からない状況でした。まわりの方々に教えてもらい、手伝ってもらいながら、何とか乗り切ることができました。」と当時を振り返り、地域の方々へ感謝を述べる。

農 作業は母・静子さんと二人で行い、誠さんは植え付けから管理作業、収穫に至るまで全ての作業を担当している。去年は、「台風で作物がダメになってしまった。」と肩を落とすが、今年は、「小麦もまずまず採れたので一安心。今後の収穫も楽しみです。」と期待を膨らませる。

高 校生の頃は弓道部で主将を務めており、1年生の頃から3年間毎年、全道大会に出場するほどの実力を持つ。「最近はずっといいので、時間が出来ればやりたいですね。」と話す。

今年度から農協で開校したみのり塾に入塾した誠さん。入塾の経緯を聞くと、「基礎知識を身に付けることが出来る講習内容に魅力

を感じ入塾しました。講習では、病害虫の種類や、農薬の組み合わせ方などが学べて勉強になります。」と話す。

最 後に今後の意気込みを聞くと、「収穫時期を迎えるので、ケガをしないよう、農作業事故には気を付けたい。そして、高品質・多収量を目指して頑張りたい」と話してくれました。

食育事業で種の植え方を教える誠さん



理事会の動き

第 7 回

〈平成29年9月27日〉

★ 報告事項 ★

- (1) 組合員の加入、脱退について
- (2) 小麦の売渡実績について
- (3) 農産物の生育状況について
- (4) 農産物の集荷状況について
- (5) 組合財務の現況について
- (6) 8月末仮決算について
- (7) 余裕金運用状況報告並びに保有目的区分について
- (8) 反社会的勢力排除対応管理先対応状況報告について
- (9) JA共済コンプライアンス点検の実施結果について
- (10) 内部審査及び内部監査報告について
- (11) コンプライアンス事故報告について

★ 議 案 ★

- (1) 特定個人情報取扱規程の一部改正について
- (2) 個人情報保護法等に基づく公表事項の一部改正について
- (3) 育児および介護休業規程の一部改正について
- (4) 自治監査報告書について
- (5) 地区懇談会の顛末とその対応について

★ 協 議 案 ★

- (1) 生活事業のあり方検討について

今月の1枚



健康サークル例会

今月の1枚は9月14日（木）に行われた、健康サークル例会での1枚です。

腰や足が痛い方でも負担をかけないように、自分のペースで出来ます。ご興味のある方は「おためし」も出来ますので、営農部までお気軽にお声がけください♪

大相撲の横綱3人が初日からケガで休場することになりましたが、記録が残る昭和以降では初めてのことでそうです。途中休場では平成11年春場所、貴乃花、若乃花、曙の3人が休場して以来18年振り、今回は他にも大関などの力士も数多く休場しています。

要因の一つが、土の上で踏むシコが減っているからだとか。以前は山げいこと呼ぶ空き地やグラウンドに円を描いただけの土俵を作って稽古をしたそうですが、最近では警備上の問題もあって山げいこはなく、各部屋の稽古以外では土俵でしか土の上でシコを踏むことが出来ないでケガしやすい体になっているのではないかと考えられます。

皆さんもケガには十分注意して農作業を行ってくださいね。

（豊原）

